

双葉イスラーム学習シリーズ

暗記の本

草稿  
Draft

# ハディース

預言者ムハンマド様のお言葉



サッラッラーフアライヒワサッラム  
(アッラーが預言者様に慈悲と平安を注いでくれますように。)

ムハンマド ジャービル  
ハーフィズ・アブドウルハック齋藤

# 目次

この本について  
この本の使い方  
ハディースとは？  
5本の枝

1. 思いやりおち
2. 清めきよ
3. だます事こと
4. 近所付き合いきんじょう あ
5. 嫉妬しつ と
6. 命令を守る事めいれい まち こと
7. サラート (礼拝)れいはい
8. 借りた物を返す事か もの かえ こと
9. サラーム
10. 悪口わるくち
11. おねだり
12. ドゥアー
13. 協 調きょうちょう
14. 沈黙ちんちく
15. 謙虚さけんきよ
16. 助けを求める事たす ちと こと
17. 断食だんじき
18. 血縁けつえん
19. お酒さけ
20. 人間関係にんげんかんけい
21. 預言者様よげんしやさま
22. 聖クルアーンせい
23. 感謝かんしゃ

24. 陰口 かげぐち
25. 広い心 ひろ こころ
26. アッラーの啓典 けいてん
27. マスジド
28. 母親 ははおや
29. 良い性格 よ せいかく
30. 許す事 ゆる こと
31. 罪を避ける事 つみ さ こと
32. 商店街 しょうてんがい
33. 信賴 しんらい
34. 怒り いか
35. 寛大さ かんだい
36. ウラマー (学者たち) がくしゃ
37. イスラームの知識 ちしき
38. 人助け ひとだす
39. ひげ
40. 良いことに費やす事 よ つい こと
41. タクワー (アッラーを畏れる事) おそ こと
42. ハッジ (大巡礼) だいじゆんれい
43. 安全さ あんぜん
44. サラーム
45. 父親 ちちおや
46. 墓場 ほか ぼ
47. サダカ (施し) ほどこ
48. 優しさ やさ
49. 真似 ま ね
50. 隠れたサダカ かく

51. 誓ちかい
52. タハッジユド (深夜しんやれいはい礼拝)
53. 良よい勸すすめ
54. 服ふく装そう
55. 慈じ悲ひ
56. 現げん世せの人生じんせい
57. タブリーグ (イスラームをつたえる事こと)
58. 悪あく事じ
59. 愛あい情じょう
60. 正しょう直じきさ
61. 預よ言げん者しゃへの服ふく従じゅう
62. ミスワーク
63. 人ひとの権けん利り
64. お酒さけ
65. 近きん所じよへの気きづかい
66. 最さい後ごの預よ言げん者しゃ
67. 預よ言げん者しゃ様さまへのサらトート (祝しゅく福ふくの言こと葉は)
68. 働はたらいた人ひとの権けん利り
69. 家いえ
70. 手て助だすけ
71. 禁きん欲よく
72. イフタール (断だん食じき開きき)
73. 安あん易いさ
74. ハラームの悪あく影えい響きょう
75. 人ひととの接せつし方かた
76. 死し
77. 規き則そく正ただしさ

78. 他人<sup>たにん</sup>の物<sup>もの</sup>
79. 人々<sup>ひとびと</sup>への気配<sup>きくほ</sup>り
80. ムスリムのあり方<sup>かた</sup>
81. イスティカーマ (継続<sup>けいぞく</sup>する事<sup>こと</sup>)
82. ズィクル (アッラーを念<sup>ねん</sup>じる事<sup>こと</sup>)
83. 喧嘩<sup>けんか</sup>
84. ハヤー (恥<sup>は</sup>じらい)
85. 気前<sup>きまえ</sup>良<sup>よ</sup>さ
86. ジャンナ (天国<sup>てんごく</sup>)
87. 断食<sup>だんじき</sup>
88. 用心<sup>ようじん</sup>
89. 下品<sup>げひん</sup>な話<sup>はなし</sup>
90. 怒<sup>おこ</sup>った時<sup>とき</sup>
91. ムジャーハダ (努力<sup>どりよく</sup>)
92. サラート
93. 同情<sup>どうじょう</sup>
94. 絵<sup>え</sup>と写真<sup>しゃしん</sup>
95. 口<sup>くちづか</sup>使<sup>つか</sup>い
96. アッラーへの服<sup>ふく</sup>従<sup>じゅう</sup>
97. アザーン
98. 清<sup>きよ</sup>い心<sup>こころ</sup>
99. うわさ話<sup>はなし</sup>
100. けちな人<sup>ひと</sup>

## この本について

## この本の使い方

## ハディースとは？

アッラーは私たちとこの世界を創られた偉大なお方で、かれはしもべたちにとっても優しくられます。そこでかれは人間を創ただけではなく、人間に人生の正しい送り方を教えるために、預言者たちを送りました。預言者たちはとても清く、性格の優れ、正直な人たちで、彼らは皆、人間に良い事だけを教えました。

その中でも最後の預言者は、私たちの預言者ムハンマド（サッラッーフ アライヒワサッラム）であり、彼の後にはもう預言者は誰も送られません。そして彼も人間にとっても良い事を教えました、彼のそれらのお言葉は「ハディース」と言われています。

これらのお言葉は全て本当であり、それに従って生きる事で、私たちは現世でも幸せな人生を送る事ができ、来世でも天国に行く事ができます。インシャー・アッラー！

そしてこの本にはとても簡単なハディースがいくつか書かれてありますが、それに関してあなたは3つの努力をしなければなりません。

1. アラビア語で書かれているハディースを暗記するように努力する事。
2. ハディースの意味を先生から学んで、それを覚える努力をする事。
3. ハディースの教えに従って、一生を送る努力をしていく事。

アッラーがあなたの心に預言者様とハディースへの本当の愛情と敬意を与えてくれますように！

## 5本の枝

イスラームには人間の人生におけるあらゆる行いに対する道しるべがあり、その上でイスラームの命令は大きく5つの枝(つまり5つの部分)に分かれています。1. イマーン(信仰) 2. イバーダ(崇拜) 3. ムアーマラ(金銭関係) 4. ムアーシャラ(人間関係) 5. アフラーク(性格)

1. イマーン：必ず信じなければならない事柄。例えばアッラーが唯一であり、偉大で全能な王である事、天国と地獄や天使たちが真実である事など。
2. イバーダ：サラート、サウム、ザカート、クルアーンの読誦、ハッジなど。
3. ムアーマラ：売買や貸借、取引や雇用と被雇用など。
4. ムアーシャラ：両親や兄弟、親戚や隣人、友人や周りの人々と正しく接する事。
5. アフラーク：自分自身の性質を良くして、悪い性質や癖を避ける事。例えば約束を守る事や正直さ。

この本ではこれら5つの部門に関するハディースが記されており、各ハディースの内容が簡潔に表示されています。

またこれらのハディースを覚えるのと同時に、それに従って自分の人生を送るように努力していく事が一番大切な事です。そうして実践していく事こそが、勉学の実際の目的なのです。ですからこれを忘れずに預言者様のハディースを学んでいきましょう。

おぼ  
いつも覚えておきましょう。

«إِنَّمَا الْأَعْمَالُ بِالنِّيَّاتِ»

(رواه البخاري)

「あらゆる<sup>おこな</sup>行いは、<sup>いとしだい</sup>意図次第です。」

1. 思いやり

« إِنَّ الدِّينَ النَّصِيحَةُ »

(رواه أبو داود)

「真しんにイスラームとは、思いやりおもを持つ事もです。」

---

2. 清め

« الطُّهُورُ شَطْرُ الْإِيمَانِ »

(رواه مسلم)

「清めきよはイーマーンの半分はんぶんです。」

---

3. だます事

« مَنْ غَشَّ فَلَيْسَ مِنَّا »

(رواه مسلم)

「誰だれでもだます人ひとは、私わたしたちの仲間なかまではありません。」

---

4. 近所付き合い

« تَعَاهَدُ جِيرَانَكَ »

(رواه مسلم)

「近所きんじよの人ひとたちの様子ようすを尋ねるたずるようにしなさい！」

---

5. 嫉妬

« إِيَّاكُمْ وَالْحَسَدَ »

(رواه أبو داود)

「嫉妬しつとする事ことを絶対ぜったいに避けさけなさい！」

6. 命令を守る事

« اِحْفَظِ اللّٰهَ يَحْفَظَكَ »  
(رواه الترمذی)

「アッラーの命令を守りなさい。アッラーはあなたを守ってくれるでしょう。」

7. サラート (礼拝)

« مِفْتَاحُ الْجَنَّةِ الصَّلَاةُ »  
(رواه الترمذی)

「天国の鍵とはサラートです。」

8. 借りた物を返す事

« الْعَارِيَةُ مُؤَدَّاةٌ »  
(رواه أبو داود)

「人から借りた物は必ず返すべきです。」

9. サラーム

« أَفْشُوا السَّلَامَ »  
(رواه الترمذی)

「サラームをたくさん広めなさい。」

10. 悪口

« لَا تَسِبَّنَّ أَحَدًا »  
(رواه أبو داود)

「どんな人の悪口も絶対に言ってはなりません。」

11. おねだり

« إِذَا سَأَلْتَ فَاسْأَلِ اللَّهَ »

(رواه الترمذي)

「<sup>なに</sup>何かを<sup>もと</sup>求めるなら、アッラーに<sup>もと</sup>のみ求めなさい！」

---

12. ドウアー

« الدُّعَاءُ مُخُّ الْعِبَادَةِ »

(رواه الترمذي)

「ドウアーは<sup>すうはい</sup>崇拝の<sup>ほんしつ</sup>本質です。」

---

13. <sup>きょうちょう</sup>協調

« الْمُؤْمِنُ مِرَاةُ الْمُؤْمِنِ »

(رواه أبو داود)

「<sup>しんじや</sup>信者とは<sup>ほか</sup>他の<sup>しんじや</sup>信者の<sup>かがみ</sup>鏡です。」

---

14. <sup>ちんもく</sup>沈黙

« مَنْ صَبَتَ زَجًّا »

(رواه الترمذي)

「<sup>ちんもく</sup>沈黙を保った人は、<sup>たも</sup>ひと、<sup>ひと</sup>救いを<sup>すく</sup>得<sup>え</sup>ました。」

---

15. <sup>けんきよ</sup>謙虚さ

« مَنْ تَوَاضَعَ لِلَّهِ رَفَعَهُ اللَّهُ »

(رواه البيهقي في شعب الإيمان)

「<sup>だれ</sup>誰でもアッラーのお<sup>よろこ</sup>喜びを得るために<sup>え</sup>謙虚に<sup>けんきよ</sup>振る舞<sup>ふ</sup>えば、

アッラーは<sup>かれ</sup>彼を<sup>たか</sup>高められます。」

16. 助けを求める事

« وَإِذَا اسْتَعَنْتَ فَاسْتَعِنْ بِاللَّهِ »  
(رواه الترمذي)

「助けが必要な時には、アッラーにのみ助けを求めなさい！」

17. 断食

« الصَّيَّامُ جُنَّةٌ »  
(متفق عليه)

「断食とは盾の様なものです。」

18. 血縁

« لَا يَدْخُلُ الْجَنَّةَ قَاطِعٌ »  
(رواه البخاري)

「血縁を絶って親戚を悪く扱うような人は、天国へ行きません。」

19. お酒

« كُلُّ مُسْكِرٍ حَرَامٌ »  
(متفق عليه)

「酔う物は全てハラーム（禁じられたもの）です。」

20. 人間関係

« صِلْ مَنْ قَطَعَكَ »  
(رواه أحمد)

「あなたとの関係を絶つ人と、関係を保ちなさい。」

21. 預言者様

« إِنَّمَا بُعِثْتُ رَحْمَةً »

(رواه مسلم)

「真に私は慈悲として送られました。」

22. 聖クルアーン

« خَيْرُكُمْ مَنْ تَعَلَّمَ الْقُرْآنَ وَعَلَّمَهُ »

(رواه الترمذی)

「あなたたちの中で一番良い人とは、  
聖クルアーンを学び、それを教える人です。」

23. 感謝

« مَنْ لَا يَشْكُرِ النَّاسَ لَا يَشْكُرِ اللَّهَ »

(رواه الترمذی)

「人々に感謝を示さない人は、アッラーにも感謝を示しません。」

24. 陰口

« لَا يَدْخُلُ الْجَنَّةَ نَبَأٌ »

(رواه مسلم)

「陰口を言う人は、天国へ行きません。」

25. 広い心

« أُعْطِيَ مَنْ حَرَمَكَ »

(رواه أحمد)

「自分にくれない人に、あなたはあげなさい。」

26. アッラーの啓典<sup>けいてん</sup>

«أَصْدَقُ الْحَدِيثِ كِتَابُ اللَّهِ»

(رواه النسائي)

「何よりも本当の話とは、アッラーの啓典<sup>けいてん</sup>（聖クルアーン）です。」

27. マスジド

«أَحَبُّ الْبِلَادِ إِلَى اللَّهِ مَسَاجِدُهَا»

(رواه مسلم)

「アッラーが<sup>いちばん</sup>好きな場所とはマスジドです。」

28. 母親<sup>ははおや</sup>

«الزُّمَاهَا فِإِنَّ الْجَنَّةَ عِنْدَ رِجْلِهَا»

(رواه أحمد)

「母親<sup>ははおや</sup>のお世話<sup>せわ</sup>をし続け<sup>つづ</sup>なさい。

天国<sup>てんごく</sup>は彼女<sup>かのじょ</sup>の足元<sup>あしもと</sup>にあるのです。」

29. 良い性格<sup>よ せいかく</sup>

«خَيْرُكُمْ أَحْسَنُكُمْ أَخْلَاقًا»

(متفق عليه)

「あなたたちの中で一番<sup>なか</sup>良い人<sup>いちばん</sup>とは、性格<sup>ひと</sup>の一番<sup>せいかく</sup>良い人<sup>いちばん</sup>です。」

30. 許す事<sup>ゆる こと</sup>

«وَاعْفُ عَمَّنْ ظَلَمَكَ»

(رواه أحمد)

「あなたをいじめる人<sup>ひと</sup>を許<sup>ゆる</sup>してやりなさい。」

31. 罪<sup>つみ</sup>を避<sup>さ</sup>ける事<sup>こと</sup>

« اِتَّقِ الْبَحَارِمَ تَكُنْ عَبْدَ النَّاسِ »

(رواه الترمذی)

「ハラーム（禁<sup>きん</sup>じられた事<sup>こと</sup>）を避<sup>さ</sup>け続<sup>つづ</sup>けなさい。あなたは  
最大<sup>さいだい</sup>のアービド（崇<sup>すう</sup>拝<sup>はい</sup>者<sup>しや</sup>）になるでしょう。」

---

32. 商店街<sup>しょうてんがい</sup>

« أَبْغَضُ الْبِلَادِ إِلَى اللَّهِ أَسْوَاقُهَا »

(رواه مسلم)

「アッラーが一番<sup>いちばん</sup>嫌<sup>きら</sup>う場所<sup>ばしょ</sup>とはバザール（市場<sup>いちば</sup>や商店街<sup>しょうてんがい</sup>）です。」

---

33. 信<sup>しん</sup>頼<sup>らい</sup>

« لَا إِيمَانَ لِمَنْ لَا أَمَانَةَ لَهُ »

(رواه أحمد و ابن حبان)

「信<sup>しん</sup>頼<sup>らい</sup>のない人<sup>ひと</sup>には、信<sup>しん</sup>仰<sup>こう</sup>もありません。」

---

34. 怒<sup>いか</sup>り

« اجْتَنِبِ الْغَضَبَ »

(رواه أحمد)

「怒<sup>おこ</sup>らないようにしなさい！」

---

35. 寛<sup>かん</sup>大<sup>だ</sup>さ

« إِسْحُحْ يُسْحُحْ لَكَ »

(رواه أحمد)

「他人<sup>たにん</sup>に対して寛<sup>たい</sup>大<sup>かん</sup>に振<sup>ふ</sup>る舞<sup>ま</sup>いなさい。  
あなたにも寛<sup>かん</sup>大<sup>だ</sup>に振<sup>ふ</sup>る舞<sup>ま</sup>われるでしょう。」

36. ウラマー (学者たち)

«الْعُلَمَاءُ وَرَثَةُ الْأَنْبِيَاءِ»

(رواه أبو داود)

「ウラマーは預言者たちの相続者です。」

37. イスラームの知識

«طَلَبُ الْعِلْمِ فَرِيضَةٌ عَلَى كُلِّ مُسْلِمٍ»

(رواه ابن ماجه)

「知識を学ぶ事はあらゆるムスリムにとって義務付けられています。」

38. 人助け

«الْيَدُ الْعُلْيَا خَيْرٌ مِنَ الْيَدِ السُّفْلَى»

(رواه مسلم)

「上の手 (あげる方) は下の手 (もらう方) よりも優れています。」

39. ひげ

«أَنْهَكُوا الشَّوَارِبَ وَأَعْفُوا اللَّحْيَ»

(رواه البخاري)

「口ひげを短くし、ひげをそのままにしておきなさい。」

40. 良いことに費やす事

«أَنْفِقْ أَنْفَقْ عَلَيْكَ»

(متفق عليه)

アッラーはこう言っています。

「人間よ！ 良い事に費やしなさい。わたしはあなたに費やしてあげましょう。」

41. タクワー（アッラーを<sup>おそ</sup>畏れる<sup>こと</sup>事）

« اِتَّقِ اللَّهَ حَيْثُمَا كُنْتَ »

(رواه الترمذی)

「どこにいても、アッラーを<sup>おそ</sup>畏れなさい。」

42. ハッジ（<sup>だいじゅんれい</sup>大巡礼）

« الْحَجُّ الْمَبْرُورُ لَيْسَ لَهُ جَزَاءٌ إِلَّا الْجَنَّةُ »

(متفق عليه)

「<sup>よ</sup>良いハッジの<sup>ほうしやう</sup>報奨とは、<sup>てんごく</sup>天国<sup>い</sup>以外の<sup>なん</sup>何でもありません。」

43. <sup>あんぜん</sup>安全さ

« مَنْ حَمَلَ عَلَيْنَا السَّلَاحَ فَلَيْسَ مِنَّا »

(رواه مسلم)

「<sup>だれ</sup>誰でも<sup>わたし</sup>私たちに<sup>ぶ</sup>武器<sup>き</sup>をかざす<sup>ひと</sup>人は、<sup>わたし</sup>私たちの<sup>なか</sup>仲間<sup>ま</sup>ではありません。」

44. サラーム

« الْبَادِيُّ بِالسَّلَامِ بَرِيءٌ مِنَ الْكِبْرِ »

(رواه البيهقي في شعب الإيمان)

「サラームを<sup>さき</sup>先にする<sup>ひと</sup>人は、<sup>こうまん</sup>高慢さ（<sup>こと</sup>いばる<sup>まも</sup>事）から守られます。」

45. <sup>ちちおや</sup>父親

« رِضَا الرَّبِّ فِي رِضَا الْوَالِدِ »

(رواه الترمذی)

「アッラーの<sup>よろこ</sup>お喜びは<sup>ちちおや</sup>父親の<sup>よろこ</sup>喜びにあります。」

46. 墓場<sup>はかば</sup>

« لَا تَتَّخِذُوا الْقُبُورَ مَسَاجِدًا »

(رواه مسلم)

「墓場<sup>はかば</sup>をサジダ<sup>ばしょ</sup>の場所<sup>ばしょ</sup>にしてはいけません。」

47. サダカ<sup>ほどこ</sup> (施し)

« مَا نَقَصَتْ صَدَقَةٌ مِنْ مَالٍ »

(رواه مسلم)

「サダカ<sup>ほどこ</sup>をする事<sup>こと</sup>で、お金<sup>かね</sup>は決して減<sup>けつ</sup>りませ<sup>へ</sup>ん。」

48. 優しさ<sup>やさ</sup>

« إِنَّ اللَّهَ رَفِيقٌ يُحِبُّ الرِّفْقَ »

(متفق عليه)

「アッラーは優<sup>やさ</sup>しく親<sup>しんせつ</sup>切<sup>せつ</sup>であられ、優<sup>やさ</sup>しく親<sup>しんせつ</sup>切<sup>せつ</sup>にする事<sup>こと</sup>を好<sup>この</sup>まれます。」

49. 真似<sup>まね</sup>

« مَنْ تَشَبَّهَ بِقَوْمٍ فَهُوَ مِنْهُمْ »

(رواه أبو داود)

「誰<sup>だれ</sup>でも他<sup>ほか</sup>の人<sup>ひと</sup>々の真<sup>ま</sup>似<sup>ね</sup>をすれば、その人<sup>ひと</sup>は（アッラーの  
視<sup>し</sup>線<sup>せん</sup>の中<sup>なか</sup>で）それら<sup>ひと</sup>の人<sup>ひと</sup>々に含<sup>ふ</sup>まれてしま<sup>く</sup>います。」

50. 隠れたサダカ<sup>かく</sup>

« صَدَقَةُ السِّرِّ تَطْفِئُ غَضَبَ الرَّبِّ »

(رواه الطبراني في الكبير و إسناده حسن)

「こっそりとサダカ<sup>かく</sup>をする事<sup>こと</sup>は、アッラーの怒<sup>いか</sup>りを静<sup>しず</sup>めます。」

51. 誓ちかい

« مَنْ حَلَفَ بِغَيْرِ اللَّهِ فَقَدْ أَشْرَكَ »

(رواه أبو داود)

「アッラーい がい以外のものな まえの名前ちかで誓たいを立ひとてた人は、シルクた かみ（多神・偶像崇拜ぐうぞうすうはい）のような罪つみを犯おかしました。」

52. タハッジドしん や れいはい（深夜礼拝）

« عَلَيْكُمْ بِقِيَامِ اللَّيْلِ »

(رواه الترمذی)

「タハッジドれいはいの礼拝かならを必おこなず行おこなうようおこなにおこなしなさい。」

53. 良よい勸すすめ

« الدَّالُّ عَلَى الْخَيْرِ كَفَاعِلِهِ »

(رواه الترمذی)

「誰だれでも良よい事ことに導みちびく人ひとには、良よい事ことを行おこなう人ひとと同おこなじ報ほうしやう奨あたが与あたえられます。」

54. 服ふく装そう

« مَا أَسْفَلَ مِنَ الْكُعْبَيْنِ مِنَ الْإِزَارِ فِي النَّارِ »

(رواه البخاري)

「(男おとこの) くるぶししたの下ふくにある服じは、地じ獄ごくの炎ほのおに入はいります。」

55. 慈じ悲ひ

« لَا يَرْحَمُ اللَّهُ مَنْ لَا يَرْحَمُ النَّاسَ »

(متفق عليه)

「人ひと々びとに慈じ悲ひを示しめさない人ひとに、アッラーは慈じ悲ひを示しめしません。」

56. 現世の人生

«الدُّنْيَا سِجْنُ الْمُؤْمِنِ وَجَنَّةُ الْكَافِرِ»

(رواه مسلم)

「現世とは信者にとっての牢屋であり、不信者にとっての天国です。」

57. タブリーグ（イスラームを伝える事）

«بَلِّغُوا عَنِّي وَلَوْ آيَةً»

(رواه البخاري)

「私の方から伝えなさい。たとえそれが1つのアーヤであっても。」

58. 悪事

«الظُّلْمُ ظُلُمَاتٌ يَوْمَ الْقِيَامَةِ»

(متفق عليه)

「悪事は復活の日における最大の暗闇となります。」

59. 愛情

«الْبُرِّ مَعَ مَنْ أَحَبَّ»

(متفق عليه)

「人は復活の日、自分が好きな人と一緒になります。」

60. 正直さ

«إِنَّ الصِّدْقَ يَهْدِي إِلَى الْبِرِّ»

(متفق عليه)

「正直さは良い事へと導きます。」

61. 預言者への服従

« مَنْ أَطَاعَنِي دَخَلَ الْجَنَّةَ »

(رواه البخاري)

「私の言う事に従った人は、天国へ行きます。」

62. ミスワーク

« السِّوَاكُ مَطَهْرَةٌ لِلْفَمِّ، مَرْضَاةٌ لِلرَّبِّ »

(رواه النسائي)

「ミスワークは口を清め、アッラーのお喜びをもたらすものです。」

63. 人の権利

« مَطْلُ الْغَنِيِّ ظُلْمٌ »

(رواه أبو داود)

「お金があるにもかかわらず、誰かの権利を満たすのを遅らせるのはとても悪い事です。」

64. お酒

« لَا تَشْرَبِ الْخَمْرَ، فَإِنَّهَا مِفْتَاحُ كُلِّ شَرٍّ »

(رواه ابن ماجه)

「お酒を飲んではいけません。なぜならそれはあらゆる悪への鍵だからです。」

65. 近所への気づかい

« لَيْسَ الْمُؤْمِنُ مِنَ الَّذِي يَشْبَعُ وَجَارُهُ جَائِعٌ »

(رواه الطبراني و أبو يعلى و رجاله ثقات)

「自分は腹一杯に食べ、近所の人をお腹の空いたままにするような人は、完全な信者ではありえません。」

66. 最後の預言者

《أَنَا خَاتَمُ النَّبِيِّينَ لَا نَبِيَّ بَعْدِي》  
(رواه مسلم)

わたし さいご よげんしゃ わたし あと よげんしゃ  
「私は最後の預言者であり、私の後にはもう預言者はいません。」

67. 預言者様へのサラート (祝福の言葉)

《مَنْ صَلَّى عَلَيَّ وَاحِدَةً، صَلَّى اللَّهُ عَلَيْهِ عَشْرًا》  
(رواه مسلم)

だれ わたし しゆくふく ことば かいおく もの  
「誰でも私に祝福の言葉を1回送る者に、  
アッラーは10の慈悲を注いでくれます。」

68. 働いた人の権利

《أَعْطُوا الْأَجِيرَ أَجْرَهُ قَبْلَ أَنْ يَجِفَّ عِرْقُهُ》  
(رواه ابن ماجه)

はたら ひと あせ かわ まえ かれ けんり み  
「働いた人の汗が乾く前に、彼の権利を満たしなさい。」

69. 家

《لَا تَدْخُلُ الْمَلَائِكَةُ بَيْتًا فِيهِ كَلْبٌ وَلَا صُورَةٌ》  
(متفق عليه)

いぬ どうぶつ しゃしん いえ じひ てんし はい  
「犬や動物の写真がある家には、(慈悲の)天使たちは入りません。」

70. 手助け

《مُنَاوَلَةُ الْمِسْكِينِ تَقِي مِيتَةَ السُّوءِ》  
(رواه البيهقي في شعب الإيمان)

まず ひと じぶん て あた こと ひさん し まも  
「貧しい人に自分の手で与える事は、悲惨な死から守ってくれます。」

71. 禁欲

«إِزْهَدْ فِي الدُّنْيَا يُحِبُّكَ اللَّهُ»

(رواه مسلم)

「現世から心を退けなさい。アッラーはあなたを愛するでしょう。」

72. イフタール (断食開き)

«مَنْ فَطَرَ صَائِمًا كَانَ لَهُ مِثْلُ أَجْرِهِ»

(رواه الترمذي)

「断食をした人にイフタールをさせる人には、  
断食をした人のような報奨が与えられます。」

73. 安易さ

«يَسِّرُوا وَلَا تُعَسِّرُوا، وَبَشِّرُوا وَلَا تُنْفِرُوا»

(متفق عليه)

「人々に易しく接し、厳しくはなりません。  
良い報せを与え、嫌がらせてはなりません。」

74. ハラームの悪影響

«لَا يَدْخُلُ الْجَنَّةَ لَحْمٌ نَبَتَ مِنْ سُحْتٍ»

(رواه أحمد)

「ハラームでできた体は、天国へ行きません。」

75. 人との接し方

«أَنْزِلُوا النَّاسَ مَنْازِلَهُمْ»

(رواه أبو داود)

「相手の地位に応じて、人々に接しなさい。」

76. 死<sup>し</sup>

« أَكْثَرُوا ذِكْرَ هَازِمِ الدَّاتِ »

(رواه الترمذی)

「快樂をなくすもの（つまり死<sup>し</sup>）をたくさん思い出すようにしなさい。」

77. 規則正しさ<sup>きそくただ</sup>

« أَحَبُّ الْأَعْمَالِ إِلَى اللَّهِ أَدْوَمُهَا وَإِنْ قَلَّ »

(متفق عليه)

「アッラーに一番愛される行いとは、たとえそれが  
すこ 少しいくとも、こつこつとおこな  
われられたものです。」

78. 他人の物<sup>たにんもの</sup>

« لَا يَحِلُّ مَالُ امْرِئٍ إِلَّا بِطَيْبِ نَفْسٍ مِنْهُ »

(رواه أحمد)

「誰かのお金や物を無理やり取る事は、許されません。」

79. 人々への気配り<sup>ひとびと きくば</sup>

« تُبَيِّطُ الْأَذَى عَنِ الطَّرِيقِ صَدَقَةٌ »

(متفق عليه)

「道から危険な物を取り除く事は、サダカ（つまりとても良い行い）です。」

80. ムスリムのあり方<sup>かた</sup>

« الْمُسْلِمُ مَنْ سَلِمَ النَّاسُ مِنْ لِسَانِهِ وَيَدِهِ »

(رواه النسائي و أحمد)

「ムスリムとは、その舌や手（の害）から、他人が守られるような人です。」



86. ジャンナ (天国)

«مَوْضِعٌ سَوِيٌّ فِي الْجَنَّةِ خَيْرٌ مِنَ الدُّنْيَا وَمَا فِيهَا»

(رواه البخاري)

「天国における1本の鞭ほどの場所（つまりほんの少しの場所）は、この世の中と  
その中のもの全てよりも優れた価値があります。」

87. 断食

だんじき

«تَسَحَّرُوا، فَإِنَّ فِي السُّحُورِ بَرَكَتَةً»

(رواه مسلم)

「スフール（断食前の食事）をするようにしなさい。

それにはバラカ（祝福）があるのです。」

88. 用心

ようじん

«أَلَا لَا يَخْلُونَ رَجُلٌ بِامْرَأَةٍ، فَإِنَّ ثَالِثَهُمَا الشَّيْطَانُ»

(رواه النسائي)

「用心しなさい！どんな男も家族以外の女と2人きりになってはなりません！

なぜならシャイターンはその3人目になってしまうからです。」

89. 下品な話

げひん はなし

«إِنَّ اللَّهَ لَيُبْغِضُ الْفَاحِشَ الْبَدِيَّ»

(رواه الترمذي)

「アッラーは下品な話をする人をとても嫌います。」

90. 怒った時

おこ とき

«إِذَا غَضِبْتَ فَاسْكُتْ»

(رواه البخاري في الأدب المفرد

و البيهقي في الشعب)

「怒ったら、黙りなさい！」

91. ムジャーハダ (努力)

«الْبُجَاهِدُ مَنْ جَاهَدَ نَفْسَهُ»

(رواه الترمذی)

「本当のムジャーヒド (努力をする人) とは、自分の欲望に逆らう人です。」

92. サラート

«إِنَّ اللَّهَ لَا يَقْبَلُ صَلَاةَ رَجُلٍ مُسْبِلٍ»

(رواه أبو داود)

「くるぶしの下まで服が下がっている男のサラートを、アッラーは受け入れません。」

93. 同情

«لَا تُظْهِرِ الشَّمَاتَةَ لِأَخِيكَ، فَيَرِحَمَهُ اللَّهُ وَيَبْتَلِيكَ»

(رواه الترمذی)

「あなたは自分の兄弟の災難に喜んではなりません。アッラーは彼に慈悲を示して、彼をその災難から救い、あなたを災難に見舞わせるかも知れないのです。」

94. 絵と写真

«أَشَدُّ النَّاسِ عَذَابًا عِنْدَ اللَّهِ الْمُصَوِّرُونَ»

(رواه البخاري)

「復活の日に一番厳しい罰とは、動物の絵や写真を作る人たちに与えられます。」

95. 口使い

«مَنْ خَزَنَ لِسَانَهُ، سَتَرَ اللَّهُ عَوْرَتَهُ»

(رواه البيهقي في شعب الإيمان)

「誰でも自分の舌を慎めば、アッラーは彼の欠点を隠してくれます。」

96. アッラーへの服従

« لَا طَاعَةَ لِمَخْلُوقٍ فِي مَعْصِيَةِ اللَّهِ عَزَّ وَجَلَّ »  
(رواه أحمد)

「アッラーに背いてまでも、被造物に従ってはいけません。」

97. アザーン

« إِذَا نُودِيَ بِالصَّلَاةِ، أَدْبَرَ الشَّيْطَانُ »  
(متفق عليه)

「アザーンが告げられると、シャイターンは逃げ出します。」

98. 清い心

« إِيَّاكُمْ وَالظَّنَّ، فَإِنَّ الظَّنَّ أَكْذَبُ الْحَدِيثِ »  
(متفق عليه)

「悪意を抱く事を避けなさい。なぜなら悪意を抱く事は大きな嘘だからです。」

99. うわさ話

« كَفَى بِالْمُرءِ كَذِبًا أَنْ يُحَدِّثَ بِكُلِّ مَا سَمِعَ »  
(رواه مسلم)

「人が嘘つきである事として、彼が聞く事を何でも確かめもせずに伝える事が十分です。」

100. けちな人

« لَا يَدْخُلُ الْجَنَّةَ خَبٌّ وَلَا بَخِيلٌ وَلَا مَنَّانٌ »  
(رواه أحمد)

「だます人、けちな人、また恩恵を思い出させる人は天国へ行けません。」